

## ワカメのちから 【バイオスティミュラント資材】

鳴門ワカメ刈根をBC菌（光合成細菌・放線菌・繊維素分解菌）を用い、理想的な濃度・pHで発酵培養しました。

海藻の発酵原液ですので、ミネラル・アミノ酸・食物生ホルモンを豊富に含んでいます。バイオスティミュラント資材に分類され、非生物的ストレスを緩和します。

発根・生育促進を始め、耐寒・高温期の耐性改善、開花や着果促進、なり疲れ改善などが期待できます。

◎ 公園施設・観葉植物使用例 非生物的ストレスを緩和すると、色々な反応が出てオドロキマシタ。

**藍住町バラ園**：令和元年10月23日ワカメのちから30倍希釈(夜大雨の予報で濃くした)、動噴にジョウロノズルで灌水。  
11月6日管理者に伺うと、春は胴吹き芽が出る事もあるが、秋はせん定した場所に脇芽が出る程度、こんなにごくからも芽は出ないし、胴吹き芽は出ない。とびっくり。

**〇宅室内パパイア鉢植え**：(室内ですが、寒くなり元気が無かった)

：令和元年11月30日より100倍希釈で週1回 ジョウロで灌水、14日目に新芽を発見、驚きの連絡が入りました。



秋に胴吹き芽  
が出て管理者  
もびっくり



植物に適したタイミングで適した量を与えるために、参考のため施用例を記しています。

◎ **テスト圃場にて** (数字は10aあたり)

**カリフラワー** 灌水時期： 生育中期：葉が大きくなり始めた時 5ℓを30~40倍 根元に動噴ジョウロで散布。  
葉面散布 (露地)50~100倍 (ハウス)100~200倍 (100~120ℓ) 3回以上

**インカのみぎめ** 灌水時期：軸が30cmに伸びた頃3~4ℓを40倍程度に希釈して根元に動噴のジョウロで散布(必ず1回)  
重量で1.5倍以上とれた。半量がM・Lサイズです。との事です。

※ジャガイモは大きくなりすぎたり、二次成長で変形になりやすいので必ず灌水散布は1回にしてください。

**ケール栽培**：元肥と同時に10ℓ 葉面散布：(露地)50~100倍(100~120ℓ)(ハウス内は薄く) 葉脈が盛り上り  
葉が厚くなったとの事。生育が弱くなるたびに散布。

**軟弱野菜**：葉面散布100~200倍 (100~120ℓ月2回)

葉面散布：路地は濃く、ハウス内は薄く施用してください。

以上 実践農場結果

※ 実践農場での例は有効な濃度などを追求しており、裏面の圃場での実例は実際に農家にて施肥され有効であった情報です。まずは、灌水100倍希釈・葉面散布500倍くらいで様子を見てください。

※ 色々な条件での栽培ですので小ロットのテスト栽培から始めることをお勧めいたします。

※ 樹勢が強くなることを想定した肥培管理を心掛けるとよいようです。(追肥などでも工夫)

※ 樹勢が強くなるとジャガイモの2次成長ような失敗につながる可能性があります。

◎ 客先圃場実例

**イチゴ** 灌水：3ℓ 灌水チューブで有機液肥と共に 月2回～3回 糖度が上がり大型の実が多く採れ、忌避作用からかダニがいなくなりスリップスも今年は気にならなかった。という圃場も現れました。  
葉面散布：500倍 葉が厚くなり光合成の効果も期待される。

**トマト** (溶液栽培) スポイドで液肥と共に散布、散布量不明 路地と比べ半分くらいか？糖度が上がり収量も増えた報告。

**なす** (露地) 灌水：2ℓ 液肥と共に月2回 生り疲れせず出荷組合でチャンピオンになったそうです。  
葉面散布でうどんこ病が消えた？報告もありました。

**白ネギ** 定植後：2週間目に500倍で葉面散布、2ヶ月後動噴ジョウロで100倍120ℓ根元に散布、4ヶ月後にも動噴ジョウロで同じように散布する。  
元気が無くなった時等も同じように灌水して、長い栽培期間の悪天候にも耐え安定した生産が出来ている。

**観葉植物** 表紙写真パパイヤ鉢植えのように100倍希釈水で週一与えると、2週間で新芽発生が何例も起こり樹勢が高まりました。

取扱いについて

よく攪拌しながらご使用ください。

- 発酵物ですので表面の薄皮や多少の澱が含まれていますが、詰まらないようであれば、そのまま攪拌してお使いください。
- 有機液肥で微生物も生きておりますので、冷暗所へ保存してください。
- 誤飲などがないように保管場所に注意して下さい。誤飲等で異常がある場合は病院に相談して下さい。
- 状態 水溶性、  
pH値：約8、 臭い：やや強い発酵臭、

問い合わせ先

〒779-0103 徳島県板野郡板野町川端字新手崎43-2  
(株)e環境 (イーカンキョウ)  
担当者 佐野勝之  
携帯090-2827-6636  
TEL・FAX：088-672-5052  
E-mail:e-sano@road.ocn.ne.jp

本用紙は説明書としてもご覧ください。

肥料取締法に基づく表示

堆肥の名前	ワカメ発酵液肥
肥料の種類	たい肥
届出をした都道府県	徳島県 第 381号
表示者の名称及び住所	株式会社e環境 徳島県板野郡板野町川端字新手崎43-2
正味重量	10キログラム(10リットル)
生産した年月	令和 3年 月
	(原料)ワカメ、微生物

- 備考：1 ワカメを発酵菌(光合成細菌・繊維素分解菌放線菌)により液体発酵した分解物。  
2 飽和状態に近い発酵効率の高い状態で発酵分解。  
3 2の発酵液から澱を濾し除いた原液です。

主要な成分の含有量等

窒素全量	0.02%	リン酸全量	0.008%
加里全量	0.19%	石灰全量	0.004%
苦土全量	0.008%		